よりよい地域をめざして…地域情報紙　買い物や飲食は地元のお店を利用しましょう
シティライフ
2019.10.26 Vol.1114
外房長生夷隅版　配布地域／茂原市・長生郡・いすみ市・夷隅郡・勝浦市【60,000部】
https://www.cl-shop.com
企画・制作／シティライフ編集室 〒290-0056 市原市五井4874-1
TEL.0436 (21) 9311　FAX.0436 (21) 9142
地域で守ろう子どもの安全　次回発行日▶11月2日㈯ 中央①
シティライフが提供する動画をWEBで見れます!　動画あり　左記のアイコンがある記事はシティライフWEBより関連動画がご覧頂けます!

思いあれば夢かなう…
日本一のチーズ職人、世界の舞台へ

毎月第1日曜のみ。大多喜町の小さなチーズ工房【千】senの営業日だ。「ひとりで作る数には限界がある。量を増やして質が落ちたりしたら本末転倒でしょ。だから営業はこれからも月に1日だけ」。柴田千代さん㊴が2014年12月、借り受けた古民家をリフォームして開設した同所には、営業日の早朝から客が並ぶ。宮城からの来訪者は「夜中に車で家を出て、朝6時に着きました」。その他、倉敷や神戸から柴田さんのチーズを求めるためだけに来たと話す人々もいて、11時の開店までにはのどかな山の中がすっかり活気づく。

日本オリジナルのチーズを追求

2年に1度開催される「ALL JAPANナチュラルチーズコンテスト」において、柴田さんのチーズ「竹炭　濃厚熟成」がその頂点となる農林水産大臣賞を受賞したのは2017年11月（第11回）のことだ。日本一のチーズ職人を決める由緒あるこのコンテストで、女性初、関東初、そして工房を開設して最速の受賞ということで話題に。今年8月4日には「チーズを日本の文化にしたい」と語る柴田さんの姿がTBS『情熱大陸』で放送され、バイタリティと情熱あふれる生き様に「この人の作ったチーズが食べてみたい」等ネット上でも大きな反響を呼んだ。富里市出身。エールフランス航空勤務の父親に連れられ小学2年生の時、家族で1カ月フランスに滞在しチーズに魅了された。東京農業大学を卒業後、北海道のチーズ工房で月給3万円・休み3日の条件で2年半の住み込み修業、続いてフランスで1年修行を積み、帰国後は母校の講師やアルバイトを経て、かずさアカデミアパーク内の微生物研究所で収入を得ながら『千』をスタート。今春、設備投資が落ち着き同研究所を退所するまで「平日は朝と晩、休日は丸一日チーズ開発」と、二足のわらじを履いた。

ところで、チーズは乳酸菌と酵母を加え牛乳が発酵することでできる。チーズに使う乳酸菌、酵母は数種あり、この組み合わせ（例えば、モッツァレラにはこれとこれ、といった定番のコンビ）により様々なカテゴリーのチーズが完成する。これに対し「本場の後追いではなく、日本独自のチーズを」と柴田さんは誰もしたことのない組み合わせを追求、独自の配合で新たなカテゴリーを生みだすことを旨とする。受賞した「竹炭　濃厚熟成」は、まさにこの流れで完成させたもの。「日本で分離された微生物もあるんですよ」と微生物研究所での経験も活かし、自らを「微生物の調合師」と呼んで柴田さんは続ける。「牛乳は季節や牛の状態によって違ってくるし、菌も酵母も生きているから365日微妙に変化します。その声に低姿勢で寄り添い相手の動きを読む気持ちで、同種のチーズでも毎日、配合を0・01グラム単位で変えていくんです」

勝浦キュステの調理室にて。キュステのカルチャースクール担当・吉野さん（左）と柴田さん（右）

ちなみに、材料にこだわる柴田さんのチーズは原価率が5割という高さ。数で勝負できない分、付加価値を付け1つ5000円、5万円のチーズを考案したいとする。夢は世界一。昨年、世界コンクール「ワールド・チーズ・アワード」が開かれたノルウェーに生産者代表として派遣された柴田さんは、EU規制（食品の持ち込み）の関係で日本がコンクールに出られない状況に「日本のチーズを世界の舞台に立たせて！」と主催協会の女性理事長に訴えた。そして9月1日、急遽、10月開催の今年度のイタリア大会に日本からの出場が認められたという。同時に、柴田さんのイタリア行きも決定。

「思いあれば夢かなう。要は、自分自身が自分の夢をどれだけ信じ続けたかだと思います。今の私は10年20年前の私が描いていた夢。だから、これから次の課題として、10年後20年後の自分を描きます」

チーズ作り教室で完成した2品

勝浦キュステで材料費だけのチーズ教室

超ハードな毎日を送る柴田さんだが、「普段出会えない方との出会い」「手作りの大切さを伝えること」を目的に、チーズ作りをレクチャーする活動も行っている。勝浦市芸術文化交流センター（キュステ）におけるカルチャースクールへの協力もその1つ。昨年に続き、今年も9月21日にはキュステ調理室において10名参加（申込先着順）の下、チーズの製作工程の説明に続いて実際にモッツァレラチーズを作り、できたてのチーズを用いた料理2品を全員で味わった。

縁もゆかりもない勝浦で、材料費だけで講師を引き受けたことについて柴田さんは、「だって、キュステの吉野さんがプライベートでお店に来て、イベントにも足を運んでくれて、『是非、チーズ教室を』って一生懸命お願いするんだもの」と笑い飛ばす。「私たち職人は現場主義。まず、必ず客として行くのが基本だと思っていますからね。彼に頼まれればこれからもキュステでチーズ教室を続けるわよ」

人間味あふれるチーズ界の女王は、こうして確実に人の輪を広げていく。

www.fromage-sen.com・チーズ工房【千】sen

上総国一ノ宮 玉前神社提供
読者投稿
お好きに川柳〈第188回〉

◆お題「着く」

一席
見舞状着けど停電読めぬまま
大網白里市 安延春彦

●学校から
家に着けば腹減った
茂原市 へいちゃん

●吸着盤
過信しすぎたなぜとれぬ
いすみ市 三ちゃん

●子の荷物
「着払いで」とメール来る
長生村 齋藤裕美

●無事に着き
ブレーキアクセルほっとする
白子町 佐川浩昭

●ドア開き
放り出される朝ラッシュ
大網白里市 渡辺光恵

●家に着き
バッグあさりカギがない!
茂原市 こま

ご祈寿
毎日9時～16時の間
いつでもお受けしています
〈玉前神社〉
TEL.0475-42-2711

【賞品】
一席の方には、玉前神社様より2千円分の図書カードをプレゼント
【応募方法】
ハガキかFAX、メールで、〒番号、住所、氏名（希望の方はペンネームも）、年齢、電話番号を明記の上、〒290-0056 市原市五井4874-1 シティライフ「川柳」係。
11/5㈫〆切 ※一枚のハガキ、FAXに何句書いていただいても結構です。皆様の応募待っております。
fax.0436-21-9142 kiji@cl-shop.com

次回・お題は「分ける」です

指先から生まれる色とりどりの宝石
折り紙教室 紙ふうせん

毎月第1水曜日、茂原市総合市民センターで折り紙教室『紙ふうせん』が開かれている。生徒数は現在18名。「季節に合ったものや折る回数が少なくて見栄えのいいものなどを選んで、月替わりでいろいろな題材に取り組んでいます」と、講師の片田野庸子さん。今年度の予定表を見ると、5月の『カブト』、10月の『椿』、他にも『赤ずきんちゃん』に『シンプルハートのリース』と、タイトルだけでもわくわくするようなラインナップだ。題材によって両面折り紙や様々なサイズの紙を用い、ハサミは使わない。例えば7月の課題『薬玉コスモス』に必要な折り紙は、一般的な15cm四方6枚と、7.5cm四方24枚で、その出来上がりには驚かされる。

教室では、まず片田野さんが包装紙で作った大きめの折り紙で課題の折り方を説明する。生徒はそれぞれの席で折り始め、次第にテーブルの前後左右で教えあったり、片田野さんの周りに入れ代わり立ち代わり質問に訪れる。2時間休憩もとらず1つの課題に取り組むが、それでも時間が足りずに帰る間際までポイントを確認しあうことも多い。年に1度の総合市民センター自主グループ発表の場である『ふれあい祭り』には、月々の題材から選んで、各自が新たに作品を作って出品する。そのためにも毎回持ち帰った課題は自宅で何度も練習しているという。きれいに折るポイントは「指先でアイロンをかけながら、線をきちっときめていく」こと。それは生徒たちにも浸透していて、「基本をしっかりしないと少しずつずれてしまって、仕上がりが全く違うんです」という。

片田野さんは知り合った保育士に勧められ、平成11年、日本折紙協会講師の資格を取得した。現在茂原市内で3つの折り紙教室に携わり、『紙ふうせん』は開講以来15年が経つ。日本折紙協会の月間テキストや市販の本で作品の研究に余念のない片田野さんは、大抵のものは折り図や説明を読むだけで折り方のイメージがわくという。「先生の手は魔法の手です。くしゃくしゃになったものもきれいに直してくださるんです」「そう、本当にゴッドハンドなんです」と、生徒からはあこがれの的だ。「先生に教えていただいて初めていろいろなものが折れて、本当に楽しいです」「頭をとても使います。冷房の効いた部屋でも汗びっしょりです」と、メンバーは手を動かしながら口々に語る。片田野さんは、「生徒さんの作品の色選びがとても参考になります。色の組み合わせ方や、思わぬ箇所に柄の折り紙を使っていたり、勉強になることが多いです」と話す。指先から次々と作品を生み出す楽しさに魅せられて、教室は毎回熱気にあふれている。『紙ふうせん』では随時メンバーを募集中。興味のある方は問い合わせを。（石井）

㈲紙ふうせん 会長・野村さん
☎0475・23・0812

鹿児島出身、市原市美術会初代会長　画家・古城江観
「アトリエ記念の森」譲渡先を探しています

鹿児島県出身で、市原市美術会・市原市文化団体連合会を設立し、フランスの近代美術館やイギリス王室にも作品が所蔵されている日本画家、故・古城江観（本名・古城三之助）をご存じだろうか。市原市菊間には、彼の自宅兼アトリエだった昭和モダン木造建築の家屋と、周囲の森約400坪が遺されている。

古城江観は明治24年、鹿児島県出水郡高尾野町（現出水市）に生まれた。市原市・南総病院で98歳で死去した後、ふるさとの高尾野町では町民葬が執り行われ、名誉町民となった。現在、出水市高尾野町郷土館・古城画伯コレクション館には、江観本人が寄贈した絵画作品や世界各地の民俗コレクションなど、約700点が展示されている。

江観は日本画家を志し、同郷の世界的洋画家・黒田清輝に若くして認められ、東京美術学校（現東京芸術大学）日本画科教授・福井江亭の指導を受けた。文展に入選するなど実績を積み、大正10年の帝国美術院出品作『筏2題』は英国王室が所蔵。33歳で日本を出、異文化の歴史や風物を求めて12年間、スケッチを描き世界を旅する。フランスにも滞在してサロンに18回入選、そのうちの『ジャワ漁村風景』はフランス近代美術館に買い上げられた。44歳で帰国し、日本各地で個展を開き、昭和になって師・福井江亭の別邸アトリエであった現在の市原市菊間へと移り住んだ。市原市美術会を設立したのが昭和38年、江観78歳のとき。続いて、市原市文化団体連合会を設立したのが昭和42年だった。

自然を愛した江観は自宅の樹木も池もそのまま残し、息子でありガーデンプランナーの古城大陸氏が引き継いだが、大陸氏も今年80歳。年齢と健康上の問題で、以前と同じような管理が難しくなっている。「父のアトリエがある森は、長年子どもたちに解放して『想いでつくりの森』として手入れしてきました。しかし私が管理できなくなりつつある今、残していくには何らかの手立てが必要です。父が愛し、子どもたちが自由に遊んだこの森を、今後も文化拠点・市民のオアシスとして残していくため、再生・引き継いでくださる方に、無償で全譲渡を検討しています。個人・企業・NPOなど、問いません」とのこと。詳細等、問合せは古城氏へ。（米澤）☎090・5579・5898

古城江観

↑「海の王子　イタリア・ヴェニス」 165号（146.6cm×175cm）

行広告

有料 1行2,400円（税別）お申込はお早めに
☎0436-21-9311　FAX0436-21-9142

※掲載情報をご利用の際は、売買契約等、当事者間でよくお話し合いの上ご契約ください。取引について当社は一切責任を負えません

申し込み方法

◆専用申込書をＦＡＸまたは郵送でお送りします。
◆申込書に所定の内容を記入後、ご返送ください。追って掲載料金等を記載した受注書を発行します。
◆掲載料は前払いなので、受注書を確認されたらお振込ください。掲載紙面は1部ご郵送します。

買います

●**きもの専門**（今昔）野口染工場 ☎0470-83-0136

●**ピアノ**　漆田 0120-00-4210

●**金プラチナ商品券**　相場・額面の90～98％で　てんとう虫 ☎0475-72-9400 大網店　休み不定　0476-36-4388 富里店　043-310-5825 都賀店

生徒募集

●**着付教室**　毎㈰10時～11時・13時～14時　1回500円　浴衣から二重太鼓まで　詳しくはお問合せ下さい　きもの館まるへい　茂原店 ☎0475-25-2617 担当：小谷部　岬本店 ☎0470-87-2707担当：飯野

●**全日制フリースクール**　中学不登校生のための学びの場です　成美学園中等部 ☎0475-44-5777

求人

●**スタッフ募集**　ランチスタッフ900円～　ディナースタッフ1,000円～　詳細はお気軽にお問合せください　フランス割烹・和牛ステーキ　茂原竹田屋 ☎0475-27-2013　月曜休み

●**パート美容師募集**　週1日からOK　ラセーヌ牛久店　☎0436-50-0822

営業案内

●**ピアノのレンタル**　シツデン 0120-00-4210

お知らせ

●**教育相談**　ニート・不登校・学力不足・ひきこもり　初回無料　要予約　成美学園　☎0475-44-5777

●**成田山開運不動市**　10／27㈰・11／28㈭　7～16時　成田山新勝寺門前広場　骨董アンティーク（古民具、古陶磁、古書、古布、古本、キャラクターグッズ、ガラス、人形ほか）　基本毎月28日のご縁日に開催　成田市観光協会　☎0476-22-2102

●**ポーランド国立民族合唱舞踊団・シロンスク**　11／4㈪14時・18時半開演　千葉県文化会館　東欧が誇る伝統舞踊のドラマティックな踊り、色鮮やかな民族衣装　世界各地で公演する世界有数の合唱舞踊団　日本・ポーランド国交樹立100周年記念公演　予定曲目：ポロネーズ、マズル、シュワ・ジェヴェチカ、クラコヴィアクほか　S席7,500円・A席6,500円　☎043-222-0201

らいふ通信

掲載無料　詳しくはお問い合わせ下さい
☎0436-21-9311　FAX0436-21-9142

※掲載情報をご利用の際は、内容を当事者間でよくお話し合いの上ご利用ください。当社は一切責任を負えません

申し込み方法

※個人情報や呼びかけなどにご利用ください。
※お申込み　内容を箇条書きにして、住所、氏名、電話番号を明記し、ＦＡＸか郵送、メールで
FAX0436-21-9142　メールkiji@cl-shop.com

ペット情報

●**猫探してます**　10／12・21時頃、大網白里市の自宅から行方不明　遠くに行かない猫なので大網白里市役所付近にいると思います　尻尾が長く、体は黒、鼻の所にホクロのような模様　後ろ足が白く、白い長靴を履いてるみたい　メス、避妊済　16才で体弱くなっていて痩せている　首輪なし　名は花クロ　大網白里市・ねな　☎090-7741-0009

●**子猫差し上げます**　9／8生　オス1　ベージュ・顔は白　直尾　しつけ済　元気です　連絡は午後　睦沢・小林　☎0475-44-1180

●**子猫差し上げます**　生後4カ月位：オス、短い尻尾、茶トラ　生後1カ月位：オス、短い尻尾、白　大網白里市・ねな　☎090-7741-0009

●**子猫差し上げます**　生後2カ月位　キジトラ・オスメス　キジトラ白・オス2　黒・オス　しっぽは全員長い　避妊去勢手術をし、完全室内飼いが出来る方に　茂原・イワタニ　☎090-7837-6793

サークル

●**ハーモニカ水奏会**　第2・4㈬　9時半～11時半　茂原市二宮福祉センター　楽しい生活のリズム&心の豊かさはハーモニカ音楽から　一般対象・初心者可　月会費：2,000円　山本　☎0475-25-1539

●**書写**　第1・3㈬17時50分～18時20分　第1・3㈯14時半～15時半　茂原あおの　月会費：2,000円　太田　☎0475-34-8364

●**ダンディークッキング・男性料理教室**　第1㈯13時半～16時半　茂原市中央公民館　未経験でも大丈夫！気軽にワイワイやっています　体験受講募集中　対象：成人男性　初心者歓迎　参加費：1回1,000円　伊藤　☎0475-23-0326

イベント

●**マイ図書バッグ作り**　10／27㈰　13時半～15時半　茂原市立図書館研修室　小学生～一般、小学4年までは保護者同伴　先着20名　参加費：200円（材料代）　要申込　茂原市立図書館カウンターか電話にて　☎0475-23-6151

●**創土会陶芸展**　10／29㈫～11／4㈪　9～16時半　千葉県立美術館　第25回記念展　18名の会員と大多喜在住の代表・井口峰幸の作品　銀彩幾何文鉢、梅花皮皿、枯山水、エアーズロックとオペラ座、ほか　☎0470-84-0664

●**井上瑞穂切り絵展「ネコネコ大集合」**　10／30㈬～11／10㈰　10～18時、最終日17時　アートサロン・茶房けい（一宮町）　東金在住の作家　日本切り絵協会会員、ミレー生誕200周年記念芸術祭・アートラベル展で金賞受賞　11／4・5休　☎0475-40-0862

●**第68回茂原市文化祭**　10／30㈬～12／11㈬　日頃の芸術文化活動の成果をご覧ください　美術館・郷土資料館：絵画、書道、彫刻、刀剣、陶芸、小中学校・幼稚園保育所作品展　市役所：菊花展、フォークダンス　中央公民館：写真、切手、茂原少年少女発明クラブ作品展　鶴枝公民館：各種作品展、茶会　本納公民館：各種作品展、文化財展、伝統郷土料理展、芸能発表　東部台文化会館：民謡舞踊、吟詠、三曲、ピアノ、コーラス等　総合市民センター：華道、盆栽、俳句、現代詩、短歌、手作り作品、各種作品展、将棋大会、茶会　茂原囲碁クラブ：囲碁大会　鶴枝遊水公園：たこあげ大会　茂原公園：バンド、ダンス　南中学校：洋舞　※総合市民センターで生け花体験あり、スタンプラリーも実施詳細は茂原市教育委員会教育部生涯学習課　☎0475-20-1559

●**睦沢町立歴史民俗資料館の催し物　指定文化財写真パネル展**：11／1㈮～3㈰ 8時半～17時・睦沢ゆうあい館・創作美術展に合わせ、国・県・町指定の文化財を紹介　**ふるさとに親しむ古文書講座・吉良家の古文書**：11／16㈯ 13時半～・睦沢町立中央公民館・申込不要　ともに入場無料　☎0475-44-0290

●**Big土曜市**　11／2㈯　10～15時　農家食堂くりくり山房（茂原）　野菜、漬物、おもち、手作り雑貨　☎090-7425-1433

●**茂原市文化祭切手展**　11／2㈯～4㈪　10～17時、最終日16時　茂原市中央公民館　毎日先着20名に、使用済切手（紙付）選り取り20枚プレゼント　日本郵趣協会茂原支部・浅木　☎090-7908-1942

●**リンドウ咲く茂原公園自然観察会**　11／3㈰　13～16時　茂原公園駐車場集合　小雨決行　参加費：大人500円、中学・高校生100円　リンドウや野菊類などの野草や木の実などを中心に観察しながら、公園を散策し、秋の自然を楽しみむ　森林インストラクターが案内　対象：中学生以上　おやつ、飲み物、虫よけ、帽子、歩きやすい服装、必要に応じて雨具持参　要申込：電話かファックス　参加者の氏名、年齢、住所、電話番号を明記し、茂原公園自然愛好会・望月まで　☎・Fax.0475-25-6280

●**荻野緑子展・上高地の自然より**　11／3㈰～24㈰　10～17時、最終日15時　ギャラリー801（睦沢町）　㈫㈬定休　入場無料　20年近く上高地に通い、描きためた水彩画や写真など展示　野に咲く花を飾るための木製花器もあり　☎0475-40-3035

●**ボランティア菜の花会**　11／9㈯　13時半～15時半　おりがみ作り　二見　☎090-5508-2778

●**特典付月例ダンスパーティ**　11／9㈯17時～　高貫ダンススクール（いすみ市岬町）　参加費：1,000円、軽飲食あり　サークルたんぽぽ　会員募集中：基本重視のステップとトレーニング・月3回㈯・13～14時・月会費1,500円　☎090-4208-1210

●**isumiで働こう！夷隅地域　福祉施設・事業所「合同就職面接会」**　11／9㈯　9時半～13時　いすみ市大原文化センター　福祉のしごとを探している方、転職を考えている方、令和2年3月卒業見込みの高校生・専門・短大・大学生、福祉の仕事について知りたい方　職場見学・職場体験の相談もお受けします　履歴書不要、服装自由　特典：先着50名にプレゼントあり　参加無料　主催：千葉県福祉人材確保・定着夷隅地域推進協議会　問合せ：事務局・障害者支援施設ピア宮敷・内野　☎0470-87-9631

●**茂原　藻原寺（そうげんじ）フリーマーケット**　11／9㈯23㈷　9～13時　茂原市役所近く　雨天中止　8月～第2・4㈯に開催日変更　車ごと出店：1,500円　初めての出店申込は開催日に下見のうえ本部受付まで　☎090-4950-6193

●**大災害が後世に残したもの解説・写真展**　11／9㈯10㈰　9時半～16時半、2日目は15時半まで　一宮町GSSセンター（同町文化祭会場）　江戸～昭和時代まで一宮町・長生村を襲った津波・洪水・干ばつ・大火の被害を解説　史跡等もパネル写真28枚で紹介　一宮・山本　☎0475-42-3059

●**九十九祭（つくもさい）**　11／9㈯10㈰　雨天決行　9㈯ときわぎ会場（睦沢町長楽寺）：10～14時・「おいしいものいっぱい！地産地消祭り」をテーマに自主製品の販売（パン、クッキー、焼き菓子、ラスク、ジャム、木工品など）や、パン・クッキーづくり、木工などの体験　ときわぎ工舎　☎0475-44-2299　10㈰まきのき会場（睦沢町上市場）：10～14時・「つながろう！」をテーマに遊びの企画（ゲーム、サーキット遊び等）を用意、つきたてお餅のおしるこ無料配布、大道芸、抽選会、睦沢鳴子会、食べるコーナー（唐揚げ、カレー等）など　槇の木学園　☎0475-44-1212

●**農業講習会　自家椎茸菌培養**：11／9㈯・自分で椎茸菌の駒を作る、無菌操作から　**日本ミツバチ**：11／16㈯・自然物の捕獲、来春の準備、その他質問疑問・初心者歓迎　**コンニャク作り**：11／17㈰・簡単に確実に出来る実技指導、コンニャクの栽培・タネイモ有り　ともに10～12時、茂原市三ヶ谷、参加費：1,000円　古山　☎080-1153-2513

●**講演・和銃の歴史「鉄砲伝来からオリンピックまで」**　11／10㈰　13時半～15時半　県立中央博物館大多喜城分館　講師：日本射撃界の重鎮で整形外科医・霜禮次郎　40名　参加無料　要申込　☎0470-82-3007

●**日本ミツバチ趣味の養蜂講習会**　11／10㈰　13～16時　斎藤宅（いすみ市岩船）　要素技術について、動画とオリジナルテキストで分かりやすく説明　参加費：2,000円・蜂蜜お土産付　かなり　☎090-4918-2388

●**岩和田みなと祭り**　11／16㈯　9時半～14時　小雨決行・一部中止　岩和田漁港　イセエビ汁の無料配布、金目鯛の煮付け、網代湾クルージング、イセエビ・さざえのつかみ取り、さつま芋詰め放題、岩和田産わかめ販売、○×クイズ（賞品あり）、フラダンス、銭太鼓ほか　出店多数　御宿町観光協会　☎0470-68-2414

●**出会いの広場**　12／1㈰　13～16時　食彩酒房びいの　対象：おおむね40歳までの独身の方（男性は市内在住または在勤、女性は市内外不問）　男女各15名　男性2,500円、女性1,500円　要申込　11／8必着　イベント内容や申込方法など詳細はWebページで　茂原市生活課　☎0475-20-1505

●**高森碎巌（さいがん）展**　12／29㈰までの㈮㈯㈰のみ開館　10～16時　私設房総郷土美術館（鴨川市四方木）　長南町が生んだ日本最後の南画家　山水・花鳥を得意とし格調高い作品を制作　39点　一般300円、高校生以下無料　☎04-7094-0333

私のひとり言

相川 浩

…亀の話…

市原市更級地区に住むわが家の庭に亀が5匹ほどいる。以前は養老川沿いに居住していたが、時々田んぼや庭先で見かけ、親の代から親亀2～3匹水槽に入れて子供たちにも触れさせていた。家の移転準備を始めていた20年前、偶然にも庭にやってきた野生亀とその卵に遭遇。植木鉢に移し新天地（更級）に家族と共に移転した。

移転後の春先、草花を植え替えようと何気なく鉢の土をひっくり返すと、殻の破れた中に子亀が五匹現れビックリする。そして家内は親亀と子亀を水槽で育てた。20年経つと身体は同じでどちらがどうか分らない。夏場は水槽で過ごし、冬が近づくと土の桶に移す。寒くなるといつの間にか土に潜り、姿は見えなくなる。春先になると姿を見せる時も、再び潜り静かな時もある。以前は桶の蓋も簡易的であったことから、ある時庭を歩いている2匹の亀を見つけ慌てたこともあった。その後、家内は水槽に移すまで逃げ出しては困ると、ネットでしっかり縛り管理してきた。

わが家には小さな水溜まりや僅かな自然の庭もあるので「自然界？に帰してやろう」と家内に話したら「もう何十年も狭い中に閉じ込めていたからね」と今年の夏に庭に放した。水溜まりで顔を出す亀、庭を歩いている亀、庭に卵を産んだ亀など、水槽で見かける姿とは違う様々な出会いを体験している。詳しい亀の分類は分らないが、日本の淡水カメの殆どはイシガメかクサガメと言われクサガメのようだ。幼体時にはゼニガメとも呼ばれ寿命は「亀は万年」とのことわざがあるが、寿命は20～40年とされている。我が家の亀たちも家族ともども長寿であれと願っている。

・相川浩：市原市出身。三井造船で定年まで勤め、退職直後の平成20年、自宅敷地にギャラリー・和更堂を設立。多くの郷土の芸術家と交流する。「更級日記千年紀の会」事務局担当。

絵：相川浩

成田山公園紅葉まつり開催

11月9日(土)～24日(日)

成田山公園で毎年行われる秋のイベント、紅葉まつり。会場は大本堂の奥にある16万5000平方メートルもの広大な公園です。四季折々の表情を楽しむことができ、多くの成田山参詣者や市民から親しまれている憩いの場。この成田山公園の趣ある紅葉を楽しんでもらいたいと、2000年より始められ、今年で20回目となります。

モミジ、クヌギ、ナラ、イチョウといった約250本の樹木の葉は、例年11月半ばから12月上旬に赤や黄色に色づき、池の水面に映し出された様子は雅やか。勾配ある散策路では、足を進めると次々に変化していく風景が楽しめます。期間中の土・日・祝日には様々な催しが開催され、駅から歩いていけるという立地の良さも人気のひとつです。

●第20回成田山公園紅葉（もみじ）まつり
11月9日(土)～24日(日) 成田山公園 左記イベントは(土)(日)(祝)開催
・お茶会：10～15時、定員に達し次第、受付終了 茶室赤松庵（成田山書道美術館隣） 参加無料
・演奏会 箏・尺八、二胡など 11時～、13時半～（1日2回） 成田山公園竜智の池・浮御堂 雨天時は成田山書道美術館内
(問)成田市観光協会 ☎0476・22・2102
・クラフト展・手仕事いろいろ&世界と日本の大昆虫展：11月16日(土)・17日(日) 9～16時 成田山書道美術館 2日間に限り入館無料
※クラフト展はアクセサリー、シュガークラフト、染織や工芸品など、個人やグループのクラフトクリエーター達のオリジナル作品を展示及び販売 (問)成田山書道美術館 ☎0476・24・0774
※昆虫展は昆虫標本やヘラクレスオオカブトなどの生きた昆虫の展示や昆虫クイズなど (問)千葉県立農業大学校・清水 ☎080・5388・0293